

Translate Files with AI

コンテンツ一覧

重要な注意事項	1
プログラム・ウィンドウ	2
全般と準備	2
クイックスタート	3
言語	4
ソースファイルとデスティネーションファイルの選択	4
ソースファイル、ターゲットファイルのフォーマット	4
セクションに分けられたテキスト	5
セクションタイトルとセクションエンド (7), (8)	6
無視されるセクションと翻訳されるセクション (9), (10)	7
特殊文字 (11)	7
正式な敬語	7
備考	7
設定方法	8
設定のセット (12), (15)	8
正規表現	8
ログファイル	8
連絡先	9

重要な注意事項

- このマニュアルの最新バージョンは、ダウンロードセクションのこちらのリンクからご覧いただけます： translate.tomsidede.de.
- いくつかのスクリーンショットはまだ翻訳されていません。これは補う予定です。しかし、アプリ自体はすでにあなたの言語に完全に翻訳されています。
- 常にデータのバックアップコピーを取っておくようにしましょう。

- 興味深い使用例や事例が、私のブログで紹介されている。
translate.tomsidede.de.

プログラム・ウィンドウ



印は本文中の注釈を指す。

全般と準備

Translate Files with AI は、テキストファイル内のテキストを 1 つまたは複数の言語に自動翻訳するプログラムです。このソフトウェアは、DeepL を使用してテキストを翻訳します。DeepL は現在、世界最高の翻訳サービスであり、意味のある、理解しやすい翻訳を提供します。

ソフトウェア (アプリ) 自体が翻訳を実行するわけではないことを知っておくことが重要です。このソフトウェアは、テキストファイル内のテキストと DeepL との間でのインタフェースの役割を果たします。翻訳自体は、DeepL のサーバで行われます。

したがって、DeepL のアカウントが必要です。deepl.com の開発者エリアに登録する際には、新しい API キーを取得する必要があります。これは、このソフトウェアが DeepL のサービスを翻訳に使用するためのキーです。このキーがないと、テキストを翻訳できません。

DeepL で最初にアカウントを開設すると、1 ヶ月あたり 50 万文字まで翻訳できる無料の API キーを入手できます。月内にもっと多くの文字を翻訳したい場合は、別のキーと翻訳する文字数を購入する必要があります。このキーは無料キーの代わりにこのアプリに入力する必要があります。

無料キーの末尾は ":fx " であるため、簡単に見分けることができる。詳細と、無料および/または有料の API キーの取得については、次のリンクをクリックしてください：

www.deepl.com/en/pro#developer

アプリの対応するフィールドにキーを入力する⁽⁵⁾。

クイックスタート

このセクションは、長い説明を読まなくてもアプリをすぐに使いたい人向けです。

1. つのドロップダウンメニューを使用して、翻訳する言語のコード⁽¹⁾とターゲット言語のコード⁽²⁾を選択します。これらのメニューは、小さな三角形をクリックするか、対応するフィールド⁽¹⁾,⁽²⁾を右クリックすることで表示されます。
2. ターゲット言語選択フィールド⁽²⁾では、テキストを複数の言語に翻訳したい場合、MacOS では ⌘ キー、Windows では control キーを押しながら複数のターゲット言語を選択することができます。また、単一の言語をダブルクリックして選択することもできます。入力フィールドの外側の領域をクリックするか、Enter キーまたは Tab キーを押して、選択フィールドを終了する。
3. ソースファイルとデスティネーションファイルが同じフォルダにある場合は、[サブディレクトリのファイルを編集する⁽³⁾] チェックボックスを選択しないでください。ただし、言語ごとに別のサブフォルダを使用する場合は、[サブディレクトリでファイルを編集する⁽³⁾] チェックボックスを選択する必要があります。
4. [開く]メニューから、または ⌘+O (macOS) または ^+O (Windows) を押して、翻訳したいソースファイルを含むフォルダを選択します。ファイル名には、ドイツ語のテキストファイルの場合は **mytext-de.txt** のように、ソース言語の言語コードを含める必要があります。言語ごとに別のフォルダを使用する場合は、選択したフォルダの下にある、ソース・ファイルを含むフォルダ名も同じです。または、出力フォルダをアプリにドラッグすることもできます。
5. 翻訳する文字数はボタン⁽¹³⁾で推定します。
6. ボタン⁽¹⁴⁾を使用すると、DeepL での文字コンテンツに負担をかけることなく、翻訳のシミュレーションを表示することができます。



7. 翻訳自体には2つのステップが必要です：まず、**オンライン翻訳を行わず、シミュレーションのみを行う** チェックボックス (4) をオフにします。次にボタン (14) で翻訳を開始します。

DeepL でのクォータを最小限に抑えるために、最初に短いテキストで翻訳を試すのが最善です。他のプログラム・オプションの意味がまだわからない場合は、最初は無視してください。次のページで説明します。

言語

以下の 言語 に対応しています：

bg, cs, da, de, el, en, en-gb, en-us, es, et, fi, fr, hu, id, it, ja, ko, lt, lv, nb, nl, pl, pt, pt-br, pt-pt, ro, ru, sk, sl, sv, tr, UK, Zh

ソースファイルとデスティネーションファイルの選択

ソースファイルとデスティネーションファイルは、2つの方法で整理することができる：

- すべてのファイルは1つのフォルダにあります。このフォルダは、「**ファイルを開く**」メニューで選択します。この場合、ソース・テキスト・ファイルの名前には、ソース言語の言語コードが含まれている必要があります（例：**text-en-us.txt**、または単に **de.txt**）。翻訳されたファイルもこのフォルダに作成されます。セクション見出しのある既存のテキストファイルは、必要に応じて更新されます。ファイルの言語は、ファイル名の言語コードで識別できます。
- 異なる言語のファイルは、選択したフォルダのサブフォルダにあります。サブフォルダには、1つの言語のファイルが含まれます。この場合、サブフォルダーの名前には言語コードが含まれます。ファイルは上記のように編集されます。

ソースファイル、ターゲットファイルのフォーマット

DeepL で翻訳] は、拡張子が `.txt`、`.text`、および `.utf8` のタイプであるプレーン・テキスト・ファイルからのテキストのみを処理します。それらに含まれるテキストは、UTF8 エンコードされている必要があります。そうでない場合でも、ターゲット・ファイルは UTF8 エンコードされます。

ファイルに含まれるテキストは、2種類の方法でフォーマットすることができます：

- フォーマットされていないテキスト
このタイプのテキストは、翻訳が原文とできるだけ一致するように翻訳されます。原文に後から手を加えても、既存の訳文に反映させることはできません。その代わりに、翻訳を再度行わなければならない。
- セクションに分けられたテキスト
本文はセクションタイトルによって個々のセクションに分けられています。セクションタイトルは翻訳されるのではなく、翻訳文に1対1で転送されます。これにより、原文のセクションの変更点を翻訳文に反映させることができます。セクションの外にあるテキストは、最初の翻訳時に新たに作成したターゲットファイルに未翻訳のまま転送することができます。

セクションに分けられたテキスト

このようなテキストのセクションは、セクションタイトルによってマークされる。セクションの終わりは、次のセクションタイトルか、特別なセクションエンドで示すことができる。

プログラムは、セクションのタイトルが常に文字"="または": "で終わることなど、特別なフラグによって認識する。

例えば、そのような文章は次のようなものです：

Subtitle=
これはサブタイトルです。

Advertisements=
ここでは、いくつかの広告文章を紹介します。

News=
- すでにいくつかのニュースがあります。
- そして、いくつかの変更点があります。
- 新しい言語が追加されました。

ご感想をお寄せいただき、ありがとうございます！

Description=
これでは内容のない無意味な文章です。

一覧表です：

- これはパート 1 です。
- そして、その 2 です。
- これはパート 3 です。

YYYY[-./]MM[-./]DD hh[-./:]mm[-./:]ss
YYYY[-./]MM[-./]DD hhmmss
YYYYMMSS hhmmss

- ここにも追記があります。

そして、リンク付きのテキストが <https://touch.tomsidee.de/>。

重要なお知らせです：
そんなに重要なことではないんです！

注) 1970.1.1 の日付が記載されています。

Keywords=
キー,ワード

セクションタイトルとセクションエンド (7), (8)

これらのフィールドには、原文で使用されているセクションタイトルとエンディングのフォーマットを記述する正規表現が含まれています。

例えば、これらのフィールドに対してよく使われる 2 つの正規表現は次のようなものです：

- セクションのタイトルです： `[^\\n+][\\S]+=\\n+`
タイトルは、任意の単語と "=" 文字で構成される。タイトルの前にはいくつで

も改行を入れることができ、その後に少なくとも1つの改行を入れなければならない。

- セクション終了：
`\n+[*_--]{5,}+$n*`。
セクションエンドは、連続する5文字以上の“*”、“_”、“-”または“-”で構成されます。セクションエンドの前には少なくとも1つの改行が必要で、それ以降はいくつでも改行することができる。

無視されるセクションと翻訳されるセクション (9), (10)

セクションタイトルはこれらのフィールドに記述することができ、フィールド名に従って編集される。行頭と行末に正規表現のプレースホルダーを使うと便利な場合がある。例えば、*house* という値を指定すると、その値そのものだけでなく、その値を含む他のすべてのタイトルを示す。例えば、タイトル「*House Construction*」と「*In the House*」も影響を受けることになります。*House\$*を指定すると、この衝突は避けられ、*House* というタイトルの段落のみが翻訳される。

特殊文字 (11)

テキストに埋め込まれた特殊文字が、翻訳中に破損することがあります。このような文字は、「無視する文字と文字列」フィールドで指定することで、翻訳の対象から除外することができます。

また、特定の単語や用語を翻訳しないようにすることも可能です。これらもここで指定することができます。

正式な敬語

一部の言語では、フォーマルな敬語とインフォーマルな敬語を区別することが重要な場合があります。DE（ドイツ語）、FR（フランス語）、IT（イタリア語）、ES（スペイン語）、NL（オランダ語）、PL（ポーランド語）、PT-PT、PT-BR（ポルトガル語）、RU（ロシア語）などがこれにあたります。ボタンラベルやヘルプテキスト（ツールチップ）を非公式なものにするのは、このような場合に対処するのはユーザーではなく、いわばプログラムだからです。ボタンのラベルが「Save file」なのか「Save the file」なのかで、違いが出てきます。同じことが、ユーザー向けの情報にも当てはまり、多くの場合、正式な敬語で提供することができます。

備考

不定詞はドイツ語ではより明確に認識できるため、より明確に翻訳されるため、英語ではなくドイツ語を原語とすることはしばしば意味があります。

設定方法

プログラムウィンドウの設定は、自明です。これらは、プログラムの終了時に自動的に保存されます。

オンラインで翻訳せず、シミュレートのみ行う設定は、翻訳プロセスを簡単に確認するために使用します。原文と訳文を1つのウィンドウに並べて表示します。DeepLの文字コンテンツを不必要に読み込まないようにするため、シミュレーション用のテキストは翻訳されず、原文としてターゲットファイルのウィンドウにも表示されます。翻訳されるテキストは、見やすくするために色で強調されています。

設定のセット (12), (15)

多くの場合、異なるタスクの設定を異なるセットやプロファイルに保存し、後で呼び出すことができると便利です。

このボタンをクリックすると、このようなセットを管理するための分かりやすいダイアログが開きます。

番組ウィンドウの下部には、現在使用中のセットが表示される。

正規表現

このアプリの入力フィールドでは正規表現が使用されている。正規表現は、特定の構文規則に従って文字列の集合を記述するために使用される文字列です。正規表現は、テキストを正規表現パターンと比較することで、テキスト検索のフィルタ条件として使用されます。たとえば、単語リストで *T* で始まり *S* で終わる単語をすべて検索することができます。

インターネットには、正規表現の構造や使い方に関する情報が豊富にある。

正規表現として解釈されるべきでない通常のテキストをこのようなフィールドに入力したい場合は、テキストをアポストロフィで始める。例：'正規表現ではありません。アポストロフィを正規表現の最初の文字として使いたい場合は、その前にバックスラッシュを付けなければなりません。例 \ '意味のない正規表現です。

ログファイル

Translate Files with AI は、各トランザクションを追跡するログ・ファイルを維持します。ログ・ファイルは、.log ファイルの標準形式を持ち、ユーザ・フォルダの下の *logs* フォルダにあります。

連絡先

tomsidee

Thomas Osthege

Siegstraße 24

D-51570 Windeck-Rosbach

Germany

Fon: +49 2292 9599730

Fax: +49 2292 9599733

contact@eurocomp.info

translate.tomsidee.de

ご質問がある場合や、機能を見逃した場合は、アプリのコンタクト機能を使って私にメールしてください。フィードバックはもちろんのこと、App Store のポジティブなレビューもありがたいです。否定的なレビューでソフトウェアを批判しないでください。私はそれに答えることができませんし、イライラさせるだけです。また、アプリのさらなる開発や改善にもつながりません。